

令和8年度 PC応用クラス（火） 年間カリキュラム

【ねらい】

- ① 将来就職等で役に立つPC技術(ExcelやPowerPoint)を身に付ける。
- ② ネットへの知識や理解を深め、正しい利用方法を学ぶ。
- ③ 検定試験合格に向けて活動に取り組むという目的意識を持つ。

【支援方針】

- ① 基本的なPCスキルが身に付くように、外部専門講師（Can Entertainment）に依頼し、継続して支援を行っていく。
- ② ネットリテラシー教育を受ける機会をつくり、ネット上の炎上場面やトラブル場面を体験してもらう（年2回開催予定）。
- ③ 検定合格を目指し練習期間を設ける。また検定を受けない児も一緒に練習を行い、受検に対して興味や自信をもってもらえるようにする。

月	活動内容	目的とねらい	身につけて欲しい力 (5領域)	予想される事・注意点 (前年度の課題と今年度の改善点)
4月	オリエンテーション 情報処理技能検定（表計算）対策	<ul style="list-style-type: none"> ●PC 応用クラスの活動の流れ、趣旨を理解して活動に参加する。 ●検定試験に挑戦できるように自信をつける。 ●情報処理技能検定（表計算）に向け、Excelの使い方を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●PowerPoint、Excel、HP作成の基礎を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ●最初にみんなで話し合いルールを自分たちで決めることで、ひとりひとりが規範意識をもち活動に参加できるようにする。 ●パソコンに集中できるよう、休憩時間はしっかりとメリハリある行動ができるように促す。
5月				
6月				
7月				
8月	プレゼンテーション作成 検定対策 ○ネットリテラシー講座 (夏休み前)	<ul style="list-style-type: none"> ●プレゼンテーション作成検定に向け、PowerPointの使い方を習得する。 ●ネットリテラシー講座でネットでの正しい交友関係について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●繰り返し練習することでパソコン操作に慣れる。 ●検定練習を通して本試験を受け、本番の場に慣れる。 ●5本指を適切に使用してタイピングスキル向上を目指す。 ●自分の挑戦する級に向けて検定対策に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ●過去問題練習後、ひとつひとつ確認をし苦手な箇所を減らしていけるようサポートする。 ●合否で次の検定試験へのモチベーションが下がることが見られるが、検定試験という緊張感のある場を経験してもらうことで自信に繋げてもらえるようサポートする。
9月				
10月				
11月	情報デザイン検定対策 ○ネットリテラシー講座 (正月明け)	<ul style="list-style-type: none"> ●情報デザイン検定に向け、webの作成方法を学ぶ。 ●正しい SNS の使い方について学ぶ。 ●ゲーム依存について学び、ゲームの使用方法について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●PCの基本操作に慣れる。 ●ネットを利用する際に、情報を安易に信じず、正しい情報なのかどうかを自分で判断できるようになる。 ●正しいネットの利用方法や陥りやすいネット上でのトラブル、炎上などについて理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●活動に苦手意識がついてしまわないように、職員が側に付きフォローを行う。 ●活動の途中参加や、休んだ際進み具合が変わってしまう事があるため、休みの児に職員が付きフォローする事で足並みを揃えて参加できるようにする。 ●検定では個人差がでてしまい、目指す検定級が変わってくるため、全体での講義が難しくなる。検定前は対策日を設ける。 ●職員も子ども達のフォローができるように、web作成に対する知識を身に付ける（外部専門講師がお休みの時でも対応できるように）。
12月				
1月				
2月				
3月	マイクロビットを使ってみよう	<ul style="list-style-type: none"> ●マイクロビットを活用し、電子工作について学ぶ。 		<ul style="list-style-type: none"> ●検定が終わり活動に対するモチベーションが下がらないように、マイクロビットを活用して楽しみながら電子工作を学べるようにする。